

令和7年度 第2回社会教育委員の会議 会議録

日 時：令和7年7月15日（火）午後7時～午後8時17分

場 所：学びの里「めいりん」ランチルーム

出席者 委員5名（別添名簿のとおり）、事務局1名

1 開会あいさつ

2 議 題

（1）第63回福井県社会教育研究集会について

・日 時 令和7年9月24日（水）

・会 場 越前町生涯学習センター 朝日多目的ホール

下記のとおり、役割分担を決定

役割分担 【奥越ブロック】第4分科会 テーマ：地域の活性化

・助言者（1名）佐々木委員長

・記録者（2名）山本副委員長、笹山委員

※司会者、提案者は勝山市から

☆R8は東海北陸大会での話題提供者（テーマ：青少年健全育成（予定））

（2）福井県社会教育委員リーダー研修会について

・日 時 令和7年8月5日（火）午後1時30分～

・会 場 学びの里「めいりん」

※参加対象 各市町のリーダー（正副委員長等）

佐々木委員長、山本副委員長が出席する

その他の委員に依頼する事項はなし

（3）奥越ブロック研修会について

※R7からブロック研修のブロック割りを変更

→これまでの6ブロックから3ブロックに改編

大野市は、福井、あわら、坂井、永平寺町、勝山、大野の北部ブロックに

このため、今年度予定していた奥越ブロック研修会は中止

R7は、勝山市で開催する。R8以降は未定

【委員からの質問】

・これまでのブロック研修会はどのようなものだったのか。

→奥越ブロックでは、勝山市と大野市が交代で開催していた。昨年は勝山市が担当し、平泉寺遺跡の発掘現場を視察し、学芸員から説明を聞いたのち、社会教育事業に関する意見交換を行った。大野市で開催した際にも、同様に各所の視察、意見交換を行っていた。

・今後はどうなるのか。

→県が示した方針では、見学や視察は行わず、各市町からの活動報告や意見交換の場とするとのこと。

(4) 第56回東海北陸社会教育研究大会岐阜大会

- ・日 時 10月3日(金) 会場 岐阜県瑞穂市 ココロかさなるCNNセンター ほか
- R8に東海北陸大会で話題提供者を大野市が行う予定を踏まえて、山本副委員長と事務局が参加することとする

(5) 令和7年度生涯学習フォーラムについて

- ・日 時 令和8年2月15日(日) 13:30～(13:00 受付開始)
- ・会 場 学びの里「めいりん」

下記内容を決定

○趣旨、テーマ

学びから結ばれる新しき道

○全体の流れ

2時間で完結できるようにする 終了時間は15:30とする

○発表者

大野市からの発表 1

市民からの発表 3

市民からの発表は候補者(決定した順に打診する)

○ポスター展示

今年度も実施

前年度参加団体へ案内、市HP、広報などで周知する

委員からの紹介を依頼する

○集客方法(広報含め)

各団体への案内

市広報、HP、SNSを活用

委員からの依頼

報道への情報提供

次回会議・・・発表者の決定、当日タイムスケジュール・役割確認 など

(6) その他

次回 第3回 10月頃

【委員からの発言】

- ・大野の歴史や文化について語れる人が少なくなっているように感じている。
- ・大野の素晴らしさをいかに子ども達に伝えていくのかが我々に託されている使命だと感じている。
- ・委員に就任したばかりで、総会や会議に参加しているがまだ理解しきれていない。今後の研修や会議、活動を通して自分自身がしっかりと学んでいきたい。

5 閉会あいさつ(副委員長)